



『生きていくことわざ』

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 議会報告

【事務所】船橋市飯山満町1-836-5 ☎420-6511 FAX 424-8712
 ホームページ <http://www5e.biglobe.ne.jp/~hiroei/>
 Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

木で鼻をくくる・我田引水 (がでいんすい)

- 【木で鼻をくくる】◇対応がひどく無愛想で、そっけないことのとたとえ。
 ・「くくる」は「こくる」の変化したもので、こする意。
 【我田引水】◇自分に都合のよいように物事を運ぶことのとたとえ。
 ・周りのことを考えず、自分の田にだけ水を引く意から。

様々なことがあった05年もあとわずかとなりました。11月には構造計算書偽造事件が発覚しました。私は9月議会で、許認可権限の民間業者委託の問題点と、あまりにも杜撰(ずさん)な検査を指摘しました。不幸にもこの心配が社会的問題にまで発展しました。善良な市民が泣くことがないように12月議会でも質問します。今回は9月議会における残りの質問を掲載します。

①児童の集団登校について

市では市民防犯課ができたり、犯罪が大幅に減少していると報告されていますが、反面、登下校時の交通事故は増えているとの報道もあります。そこで、上級生が下級生に目配せをしながら登校する「集団登校」を復活させてはどうか、と質問しました。



下級生は上級生を敬い、上級生は下級生を可愛がる心の絆(きずな)が受け継がれていくのではないかと、また、変質者も集団でいることで気後れして犯罪に至らないのではないかと、と思っています。

— 学校教育部長の答弁 —

集団登校は通学の安全確保には有効な方法と考えるが、集団のため一事故が重大事故につながる危険性も指摘されている。各小学校では複数で登校するように指導しているが、集団登校の義務づけは難しい。校長会を通じて安全指導を更に検討していく。

②本町3丁目の大規模開発地に市施設を設け本町通りを活性化させよう

船橋大神宮から海神方面に向かって少し行くと、本町通りに面して、約614坪の土地に分譲マンション計画があります。本町通りは、ららぽーとをはじめとする大型ショッピングセンターに押されて、以前の活気が全くあ



りません。

私は、このマンション計画の1階2階を借りるか購入して市の施設、例えば、老朽化している薬円台の郷土資料館を移設したり、船橋名物の農水産物や工業製品を展示販売するエリアを設ける。そして、すぐそばにある海老川を下って船橋港めぐりの観光船を航行させることを提案しました。これらは「夢」かも知れませんが、やってやれないことはないのです。こうすることにより寂れた本町通りの活性化につながるのではないかと。効果のある「夢」を実現させることが我々議員の大きな仕事であり、行政の仕事ではないでしょうか。



— 経済部長の答弁 —

本市においては、船橋市宅地開発事業に関する要綱の中で、商業地域で共同住宅の建築を目的とする場合は、当該住宅の1・2階を事務所や店舗として欲しいとお願いしている。市の施設は考えていない。

◇と『木で鼻をくくる』ような回答でした。他人任せではなく市が積極的に取り組まないと商店街の活性化はあり得ません。

③船橋市総合防災訓練を終えて

以前にも質問したことがあります。新品の10号消火器を買っても3～4千円なのに、防災訓練で使用した薬剤の詰め替え代が5500円と非常に高く、しかも統一料金となっているのは、補助金を拠出する市としてどのように感じているのか。



また、各学校にある「防災〈備蓄〉倉庫」はガランとしていて「〈微蓄〉倉庫」ではないのか。

防災無線が聞こえにくいところがある。市施設や公の土地のみではなく、電柱とか民間の土地を借用するとか、本数を増やせないのか。或いは、地域限定で防犯情報を流せないのか、と聞きました。

— 市長公室長の答弁 —

詰め替え費用は東京都では8500円、千葉県では5800円で、船橋市は取り立てて高くはないと思うが、今後は自治会連合協議会等の意見を聞いて検討していきたい。



備蓄については、市内の防災倉庫や被害の軽い地域から搬送したい。食品業界や大型店舗等の救援を仰ぐことにもなっている。

防災無線が「うるさい」という人もいたりするので対応が難しい。広域的な情報伝達方法については、東京都下や同一規模の都市を参考にしていきたい。

◇『我田引水』の答弁に全く納得がいかないので今後も追及します。